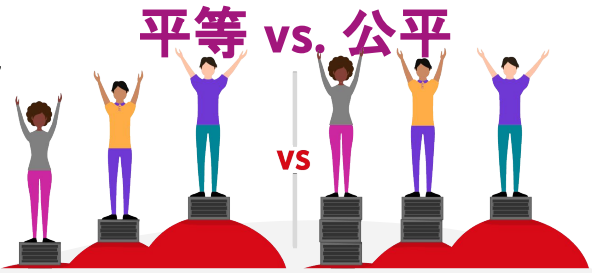
YouTube 学習コンテンツによる公平性とエンパワーメントの向上

平等は公正を促進することを目指しますが、全員が同じ場所からスタートし、同じ支援を必要とする場合にのみ有効に機能します。



公平は全員を同様に扱う平等と異なり、各自の成功のために必要なものを皆に提供します。

「**生徒の人格を尊重し、思いやりをもって**教育を行うことは、深く本質的な学びを始めるうえで必要不可欠な条件である。」

- ベル フックス

オンライン動画は、学習内容や段階を問わず、すべての教育者や学習者にとってすばらしい学習リソースになると YouTube は考えています。
教育格差の解消をより意識した内容の学習コンテンツを配信することは、十分な支援を受けられていない学習者のエンパワーメントにつながります。

YouTube クリエイターが果たすエンパワーメントの役割とは視聴者である教育者や学習者が自律的に体験できるような学習目的に適う正確なコンテンツを提供し、支援されていると実感してもらうことです。

このガイドは、世界中の学習者、教育者、保護者の生活に与える影響をより大きなものにするための戦略をクリエイターの皆様に紹介する目的で作成されました。**初等教育**から**中等後教育**までの教育段階におけるコンテンツの活用機会に関する過去の調査に基づき作成されたこのガイドは、コンテンツの企画や設計に取り入れるべき新たな知見を提供します。

すべての学習者に与える効果を最大化するために、クリエイターは次の2 つの問いを指針にするとよいでしょう。

コンテンツのトピックや設計をどう工夫することで十分な支援を受けられていない学習者の学習体験をサポートできるか 。

コンテンツの配信を通じて学習に対する関心を高め、十分な支援を受けられていない学習者が抱える課題の克服を支援するにはどうすればよいか。

より公平で学習者を力づけるような学習体験を実現するために、どういった点に注意してコンテンツを作成すればよいでしょうか。

次のヒントをご覧ください。

1 既存の視聴者、潜在的な視聴者それぞれのニーズや関心が微妙に異なることを考慮しましょう。

- **たとえば、Z 世代（1997 年～2009 年生まれの世代）は、世界の全人口の3 割を占めています。**この世代の視聴者をターゲットにする場合、キャリア レディネスや経済的エンパワーメントを推進し、世界規模の問題の解決に対する高い関心を満たすようなコンテンツの提供を検討してみましょう[1]。

- **仕事やその他の責任と学習を両立させている「従来型ではない」学生をサポートする方法を考えましょう。**入学や履修のパターンから考えると、米国の大学のおよそ4 分の 3 の学生が非従来型（働きながら夜間や週末に学ぶパートタイム学生や、高校卒業後何年もたってから入学する学生など）であると言えます[2]。子どもを扶養している、ひとり親である[3]、フルタイムで働きながら学校に通っているなどの経済や家庭に関する要素にも配慮する必要があります。そうした学生の生活や関心、学習サポートに関するニーズをコンテンツに反映させる方法を検討しましょう。

シングルマザー向けの援助

学生として働くこと

2 あまりカバーされていないトピックや形式のコンテンツを配信しましょう。質の高い教育コンテンツが提供されていないトピックに着目します。

- **読書をはじめとする、重要な基礎的技能の習得をサポートしましょう。**読み書き能力の向上に役立つ形式（朗読やキネティックタイポグラフィなど）を取り入れてみるとよいでしょう。

- **人気のあるトピックの中で、あまり配信されていない形式のコンテンツ（アニメーション、宿題のサポート、ハウツー、講義など）はあるでしょうか。**また配信されていない形式で、最もよく学べるようにコンテンツを見せるにはどうすればよいでしょうか。

コンピュータの内側 - ベティーナ ベアー

コンピュータの仕組み：コンピュータをコンピュータたらしめているものは何か

- **大学生活など特定の学習環境にスポットを当てて、快適に過ごすための「隠れたカリキュラム」や「暗黙のルール」を紹介することもおすすめです。**課題や授業以外の面で学習者の生活をサポートするような「ライフ コーチング」トピックを扱うコンテンツのアイデアを考えてみましょう。

批判的思考を向上させる 5 つのコツ - サマンサ アグース

1. Ernst & Young、2021 年 4 月 | 2. Best Colleges、2022 年 1 月 | 3. Best Colleges、2022 年 1 月

3 公平さを意識して動画制作を実践しましょう。

- 学習者が画面の小さなモバイルデバイスしか持っていない場合、**学習体験がどのようなものになるか想像してみましょう。**
- **アクセシビリティにも配慮する必要があります。**コンテンツの[アクセシビリティを向上させるためのヒント](#)[4]を確認して、[障がい](#)がある学習者に対応する方法を考えましょう[5]。

視覚障害のあるゲーマーが教えるモータルコンバットのプレイ方法 | Subcultured

4 学習者に自分自身の学び方を振り返るよう促しましょう。

- **メタ認知のプロセスは、学習者自身の思考のあり方に対する客観的な認知を促すことで** 学習者が自分にとって効果的でない学習や思考の方法を避け、高い学習成果を達成する方法を知ることを可能にします。学習者があるトピックについて自分で説明できるようになれば、理解できたことになります。その上で、学びを深めるために次に何をすべきかを自分たちで考えてもらうようにしましょう。
- **動画に質問を追加する機能などを活用しましょう。**また、学習用のメディアコンテンツを提供する組織と連携して、自分のコンテンツを元に教育者用のリソースを開発してみましょう[7]。開発したリソースを Google Classroom で提供することも可能です。

5 学習を学習者のアイデンティティ、コミュニティ、生活と結びつけましょう。

- **取り上げる教育トピックを世界的な出来事や大局的な視点**（全米技術アカデミーの[グランド チャレンジ](#)[6]や国際連合の[持続可能な開発目標](#)など）と関連づけましょう。

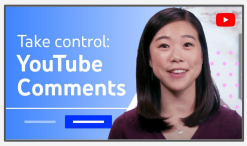
ワクチンの有効性 95% とはどういう意味？

- インフォーマル教育（自然な環境で日常生活や身の回りのものに結びつけて行う教育）を通じて**概念的な知識を強化し、好奇心を刺激しましょう。**

鏡の像が（垂直ではなく）水平に反転するのはなぜ？

物質が磁力を帯びる理由は何？ | PBS KIDS

- [YouTube の機能](#)（メッセージの固定など）を活用して学習者同士の対話やコミュニティの構築を促進しましょう。



YouTube のコメント：返信、フィルタ、管理

6 スキルとキャリアとの関係を解明してみましょう。

- **講義だけでは抽象的に思えることもあり、将来の進路にどう関係するのか想像しにくいものです。**動画コンテンツなら、プロとして働く人々や仕事の中で使用するスキルセットに焦点を当てたり、さまざまな分野の職業が今日の世界や日常生活に与えている影響や、未来の形成にどのように役立つかについて説明したりする機会も提供することができます。

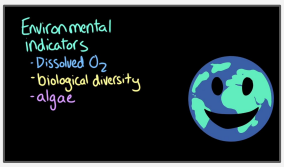
NASA STEM Stars とは？

4.Bureau of Internet Accessibility、2019 年 4 月 | 5. Edutopia、2020 年 3 月 | 6. 全米技術アカデミー | 7. 国際連合 | 8. PBS LearningMedia

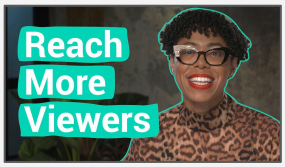
7 インクルーシブな視点から考えましょう。

- 歴史上の人物、教育者、生徒、専門家など、多様な経歴を持つ人々に焦点を当てることで、**過小評価グループに属する人々の文化に配慮したコンテンツを作成しましょう。**インクルージョンの促進に関するガイドを読んで、動画の内容や制作プロセスをよりインクルーシブなものにするためのおすすめの方法に関するヒントを確認しましょう。

黒人の発明：知的財産権と米国特許

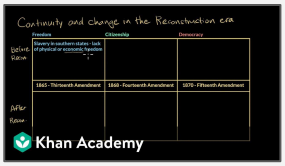


サステナビリティの基礎 | 土地や水資源の利用 | AP 環境科学 | カーンアカデミー



インクルーシブな動画を作成してより多くの視聴者にリーチする

- **多様な視点を取り入れましょう。**歴史のホワイトウォッシュ（不正な修正）や、入植者中心の物事の見方を避けることが重要です。可能であれば、グループにスポットライトを当てるのではなく、実際の人物の名前に言及し、その人々の功績をたたえましょう。



リコンストラクションの失敗 | AP 米国史 | カーンアカデミー

- **専門用語の使い方に気をつけましょう。**用語を知らない人の理解を妨げないよう、主要な用語はその定義を必ず説明しましょう。

- **国際的な視野を身につけるようにします。**自分が暮らす国以外の地域に向けてローカライズされた場合でも通用するような普遍的な内容のコンテンツを作成する方法を考えてみましょう。

- **トークニズムを避けましょう。**黒人歴史月間やアジア太平洋諸島系米国人の文化遺産継承月間など、特定の時期だけではなく、常にインクルージョンを意識しながらコンテンツを制作することが重要です。

トークニズムとは、過小評価されている集団を受け入れているように見せかけるために行われる形式的な取り組みのことです。特に、人種や性に基づく差別がないことをアピールするために、過小評価グループの人々を少人数だけ雇用することを指します。

ぜひこれからも創造的でユニークな方法でコンテンツを紹介しながら学習をサポートしていきましょう。きっと大きな変化につながるはずです。

「教育は**最高の能力を開発する**ための手段だと考えよう。なぜなら、私たちはそれぞれ自分だけの夢や希望を持っており、教育によってそれらを叶えることは、**個人だけでなく全員の利益につながる**からである。」

- ジョン F. ケネディ